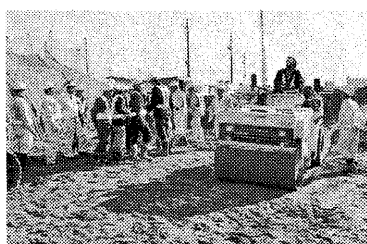


建通新聞

中部

可児建設 “可児CIM” 見学会を開催 庄内川大治築堤現場で

可児建設（小牧市、可児憲生社長）は2014年12月25日、中部地方整備局庄内川河川事務所発注の庄内川大治築堤工事で同社が取り組むCIM（Construction Information Modeling）の見学会を開催した。写真。見学会には情報化施工やCIM研究の第一人者である立命館大学理工学部 建山和由教授、庄内川河川事務所の河崎祐次地域防災調整官が参加した。



建設業の情報化・効率化が進む中で個人の工事実績やノウハウが流出している。CIMは小規模工事では取り組み事例があまりないが、同社は現場の映像記録による可視化で、企業や技術者の知財を集約・蓄積し、事業継続に役立てたいと考えた。CIMは計画・調査・設計段階から3次元モデルを導入し、施工や維持管理の段階で連携・発展させ、事業の関係者が情報を共有して土木現場の効率化や工期短縮、コスト削減が期待できる。国交省は実施中の試行によってCIM導入時の受発注者間の仕組みづくりを本格化する。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中伊勢 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | ① 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成27年1月6日(朝)・夕) P 3